

笹川平和記念財団（2025年3月6日）

「東南アジア諸国と日本の政治における
SNSの普及と民主主義の変化」

フィリピン 「新生」の希望と苦しみ

東京外国語大学

日下 渉

kusaka@tufs.ac.jp

参考文献

- 日下 渉 (2020)「ソーシャルメディアのつくる「例外状態」——ドゥテルテ政権下のフィリピン」『ソーシャルメディア時代の東南アジア政治』見市建・茅根由佳(編)、明石書店
- 日下 渉 (2022)「「独裁ノスタルジア」の反乱——フィリピン2022年大統領選挙」『世界』959号、7月号
- 日下 渉 (2024)「フィリピン——ナショナルの不在と希求」『東南アジアにおける国家のリスケーリング——都市研究と地域研究との対話』玉野和志・船津鶴代・齊藤麻人(編)、ミネルヴァ書房
- 日下 渉 (2024)「フィリピングローバル化とフィリピンの政治変動」『アジアの「民主主義」』NIRA総合研究開発機構(オンライン記事)